

本当の豊かさとは？ 幸せのカタチとは？

2026年6月11日(木) ①14:00～ ②17:30～

静岡大学静岡キャンパス 大学会館 3F 研修室
主催：静岡大学サステナビリティセンター 協力：静岡大学環境サークル「リアカー」

世界を
知る！

環境を
考える！

『静大サステナ映画館』

静岡大学サステナビリティセンター企画

第12弾！

参加費
一般の方*
1,000円

※お申し込み後に返信するメールにお支払い方法を記載します。期日までに必ずお支払いください。

大学生以下
無料

会場

大学会館研修室



キャンパスマップ上の1101という建物の3階

参加申込はこちら👉



おだやかな革命

Silent Revolution

それは、もう始まっている
しなやかに生きるために



ナレーション：鶴田真由 監督：渡辺智史「よみがえりのレシピ」
製作・配給：有限責任事業組合 いでは堂 2017年/日本/DCP・Blu-ray/カラー/100分

自然エネルギーによる地域再生。これからの時代の「豊かさ」を巡る物語。



-原発被害の残る福島県飯館村で畜産農家がこれからの世代へ未来をつなごうと立ち上げた電力会社
-地域唯一の小学校を守ろうと、岐阜県にある100世帯の集落“石徹白”で立ち上がった小水力電力事業
今、子供達に幸せな未来を残すため、自然と向き合い、人と向き合い、地域と向き合いながら、暮らしの選択を続ける人たちがいます。大きなシステムに依存せず、自らの暮らしを支えるエネルギーを自治しながら、「あたり前」にあったはずの、本当の豊かさを取り戻していく…そんな彼らの、穏やかな、そして力強い挑戦の姿を描いた映画が『おだやかな革命』です。

映画に登場するのは、福島県・秋田県・岡山県、そして、岐阜県で「エネルギー自治」に取り組む人々です。原発事故をきっかけに感じた不安や怒りや恐怖や、疑問。それを誰かのせいにするのではなく、自分たちの手で未来を変えようと動き続ける人たちの姿からは、未来を豊かにする「暮らしの選択」のヒントが見えてくるはずです。

これまでの、成長・拡大を求める経済のあり方とは違う、それぞれの地域の「幸せな経済」が全国で生まれつつある現在。『おだやかな革命』は、原発被害の残る福島県飯館村や、今では移住者の絶えない石徹白、西粟倉の取り組みなど、エネルギー自治の出発点から現在地までを見つめた、未来に向かうおだやかな革命の物語です。



「静大サステナ映画館」とは

掲載写真©いでは堂

静岡大学のサステナビリティセンターでは、世界の環境問題の現状を知り、解決の糸口への思考を拓ききっかけとなるよう、環境系映画の上映会を毎月開催しています。さまざまな話題を取り上げますので、どうぞ、続けてご参加下さい。この映画会は、静岡大学環境サークル「リアカー」の協力を得て実施しています。他にも一緒に活動したい、という学生を募集中です。希望者は、問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先:学務部地域連携推進課

主催:静岡大学サステナビリティセンター 協力:静岡大学環境サークル「リアカー」

URL→ <https://x.gd/cggSH> QRコード→

